

令和4年度 障がい者のためのレクリエーション支援者養成研修会

～コロナ禍における障がい者レクリエーションの発想転換と新たなプログラムの開発～

実施要項 【Zoomによるオンライン研修】

1. 目的 「みんなで楽しく」集まって過ごすレクリエーション活動は、新型コロナウイルスの感染拡大によって、一時期はプログラムを開催することさえ困難となりました。その時に感じたことや気づいたことは、その後のレクリエーション活動にどのような変化をもたらしたのでしょうか。コロナ禍においては集団での活動が難しくなり、一人ひとりの個性や楽しみが一層注目されています。利用者個人個人と改めて向き合うことから生まれた新しいレクリエーションのヒントについて、情報交換をしながら「みんなが楽しく」なるレクリエーション支援の理論と手法について学びましょう。なお、令和4年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策として、全てZoomによるオンライン研修といたします。

☆本研修会の特色☆

障がい者のレクリエーション活動の価値を理解し、基礎的な援助方法、実技種目を学び、施設等におけるプログラムディレクターとして、レクリエーションプログラムを企画、運営できる人材を養成します。

2. 主催 全国障害者総合福祉センター（戸山サンライズ）
〒162-0052 東京都新宿区戸山1-22-1
TEL 03(3204)3611（代） FAX 03(3232)3621
3. 後援 公益財団法人 日本レクリエーション協会
（予定） 一般社団法人 東京都レクリエーション協会
4. 期 日 令和5年2月11日（土）～2月12日（日）
※カリキュラム、時間等詳細は別紙1のとおり
5. 対象者 障がい者施設等において障がい者のレクリエーション支援に携わる方
6. 定 員 100名（申込状況により、定員を調整する場合がございます。）
※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
7. 申込方法 戸山サンライズHP内の研修会のページからオンラインでお申込みください。
※下記のQRコードからもお申込み可能です。



8. 事前準備
- ・パソコン（マイク、カメラ付きが必須）
※タブレットでは機能が不十分なので、パソコンの使用を推奨します。
 - ・受講者1名につき1端末（パソコン）での参加となります。
 - ・Zoom（Web会議ツール）が使用できるインターネット接続環境
（フリーWi-Fiは繋がらない可能性が高いため、使用しないようお願いします）

・ Zoom アプリのインストール。

※Zoom の操作につきましては、戸山サンライズのHPで研修会のページに「Zoom の操作方法」を掲載しています。

9. 修了証明 全課程修了者(研修会修了後アンケート回答者)には修了証書を授与(郵送)します。
10. 申込締切 令和5年1月13日(金) ※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
11. 受講決定 ・ 1月18日(水)頃から受講決定通知をメールにて送信します。
※受講決定後も事務局からの連絡はメールにてお送りしますので、定期的にメールをチェックしてください。
12. 研修費 10,000円
13. お振込先 受講が決定(メールで通知)しましたら、振込先を通知いたします。
14. キャンセル **キャンセルは申請フォームから承ります。**
※キャンセルをされる方は当センターHPの令和4年度研修会のページにキャンセル申請フォーム(URL:<https://forms.gle/o9daSiLzzbNQYYgv7>)を用意していますので、必要事項を入力の上送信をしてください。また、研修費を振り込まれた方でキャンセルする方は、キャンセル申請フォーム内に振り込み名義と研修費振り込み日を入力してください。(返金は令和5年3月下旬頃になります。)
・ 2月8日(水)までにキャンセルをされた方は研修費(振込手数料を引いた額)を返金いたします。 ※2月9日(木)以降のキャンセルによる返金は承りません。
15. 注意事項 ・ 諸事情により、当日不参加となった場合でも後日ビデオ配信、音声配信等の対応は致しかねますので、ご了承ください。
・ 講義中は常時ビデオをONでの受講をお願いします。(休憩時はOFFにしてください結構です)
・ 講義の録音(録画・録音)はご遠慮下さい。
・ なるべく静かな環境での参加をお願いいたします。
・ 途中退席、欠席の無いようお願いいたします。
・ 研修当日の配信動画、カリキュラム内容・教材・配布資料の無断転用・複製を禁じます。

★戸山サンライズ休館日について★

● 12月29日(木)～1月3日(火) 設備点検のための休館
お問合せは1月4日(水)からお電話又はメールにて承ります。

● 2月1日(水)～9日(木) 館内工事のための休館
お問合せはメールにて下記アドレスまでお送りください。
ご迷惑をおかけいたしますが、よろしく願いいたします。

e-mail:kensyu@abox3.so-net.ne.jp

令和4年度 障がい者のためのレクリエーション支援者養成研修会
～コロナ禍における障がい者レクリエーションの発想転換と新たなプログラムの開発～

日 程 表

【Zoomによるオンライン研修】

1日目 2月11日(土)

講義時間	カリキュラム	講師
9:30~10:15	※9:30頃からZoomのアクセスは可能です。	
10:15~10:30	開講式・オリエンテーション	
10:30~12:00 (90分)	総論 「みんなで楽しく」から「みんなが楽しく」のレクリエーションへ	日本福祉文化学会 藺田 碩哉 氏
12:00~13:00	昼 休 憩 (60分)	
13:00~15:00 (120分)	対人援助の原則に基づくグループコミュニケーション	東京女子医科大学 諏訪 茂樹 氏
15:00~15:10	休 憩 (10分)	
15:10~17:10 (120分)	「まるごとの身体そのもの」がアートになる！ ～より楽しく個性を引き出す表現活動～	法政大学 越部 清美 氏
17:10~17:20	事務連絡・Zoom退出	

2日目 2月12日(日)

講義時間	カリキュラム	講師
8:45~9:20	※8:45頃からZoomのアクセスは可能です。	
9:20~9:30	事務連絡	
9:30~11:30 (120分)	レクリエーション・プログラムを考えるためのAPIEプロセスの理解	元日本体育大学教授 野村 一路 氏
11:30~12:30	昼 休 憩 (60分)	
12:30~14:30 (120分)	ビデオゲームを使用したレクリエーションの可能性	東京国際工科専門職大学 小野 憲史 氏
14:30~14:40	休 憩 (10分)	
14:40~15:40 (60分)	グループ討議 「語ろうー新時代にふさわしいレクリエーションはこれだ！」	
15:40~15:50	休 憩 (10分)	
15:50~17:20 (90分)	シンポジウム 「コロナ禍における障がい者レクリエーションの 発想転換と新たなプログラムの開発」	全講師
17:20~17:30	閉講式・修了後アンケートのお願い・Zoom退出	

※上記の予定カリキュラムは都合により変更する場合があります。

※講義中に適宜休憩時間を入れます。